



実施計画【概要版】

北海道

1 開催概要 <第1章>

令和3年(2021年)7月再変更
令和3年(2021年)4月 変更
令和2年(2020年)4月 決定

(1) 全国育樹祭の目的

全国育樹祭は、皇族殿下による「天皇皇后両陛下お手植え樹木」のお手入れや記念式典などを通じ、継続して森を守り育てていくことの大切さを伝える緑化行事で、昭和52年以来、都道府県の持ち回りで開催。

本道における全国緑化行事



(2) 第44回全国育樹祭の開催方針

～大会のねらい

- ① 本道発祥の「木育」の取組を加速化
→ 森や木に触れ親しむことを通じて豊かな心を育む取組「木育」を一層推進
- ② 本道の魅力で参加者を「おもてなし」
→ 自慢の食や観光、道産木材の良さ、豊かな自然や文化を発信
- ③ 「取組の継続と広がり」の契機に
→ 取組の輪を全道、全国へと拡大



【特記事項】 ～ ウィズコロナ時代の大会に向けて ～

・参加者の安全を最優先に、感染症対策の徹底と創意工夫により、大きな成果が得られる大会に

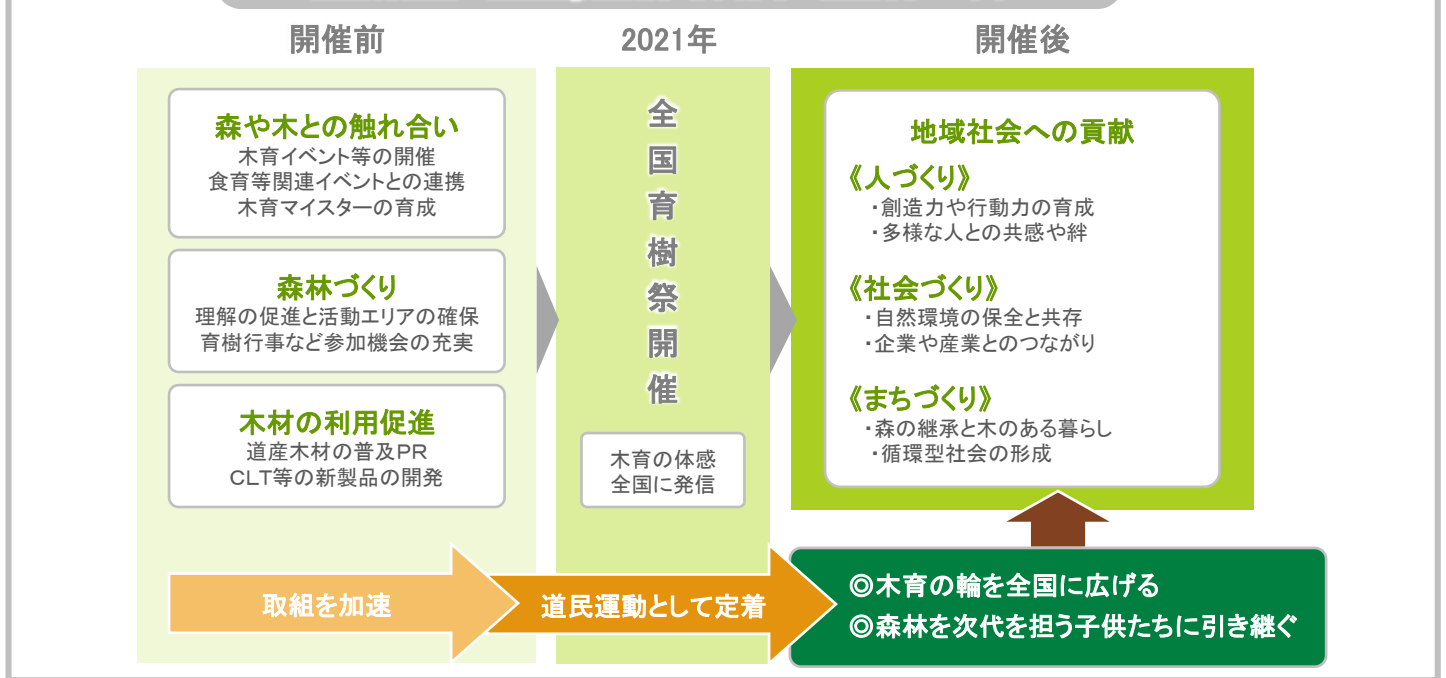
(3) 大会テーマ・シンボルマーク

大会テーマ： つなごう未来へ この木 この森 この緑

シンボルマーク：



全国育樹祭の開催を契機とした木育等の展開(イメージ)



(4) 開催概要

■ 全国育樹祭行事 (本体行事)

[主催：北海道・(公社)国土緑化推進機構]

10月9日 (土)	● お手入れ行事(約200人) ・ 皇族殿下による樹木のお手入れ など	第58回全国植樹祭開催地 (苫東・和みの森 : 苫小牧市字静川)
	● レセプション ※中止します。	
10月10日 (日)	● 式典行事(約1,000人) ※出演者・スタッフを除く ・ 皇族殿下のおことば、緑化等功労者表彰、 アトラクション、おもてなし広場 など	北海道立総合体育センター (北海きたえーる : 札幌市豊平区)

※ ●は、皇族殿下の御臨席行事

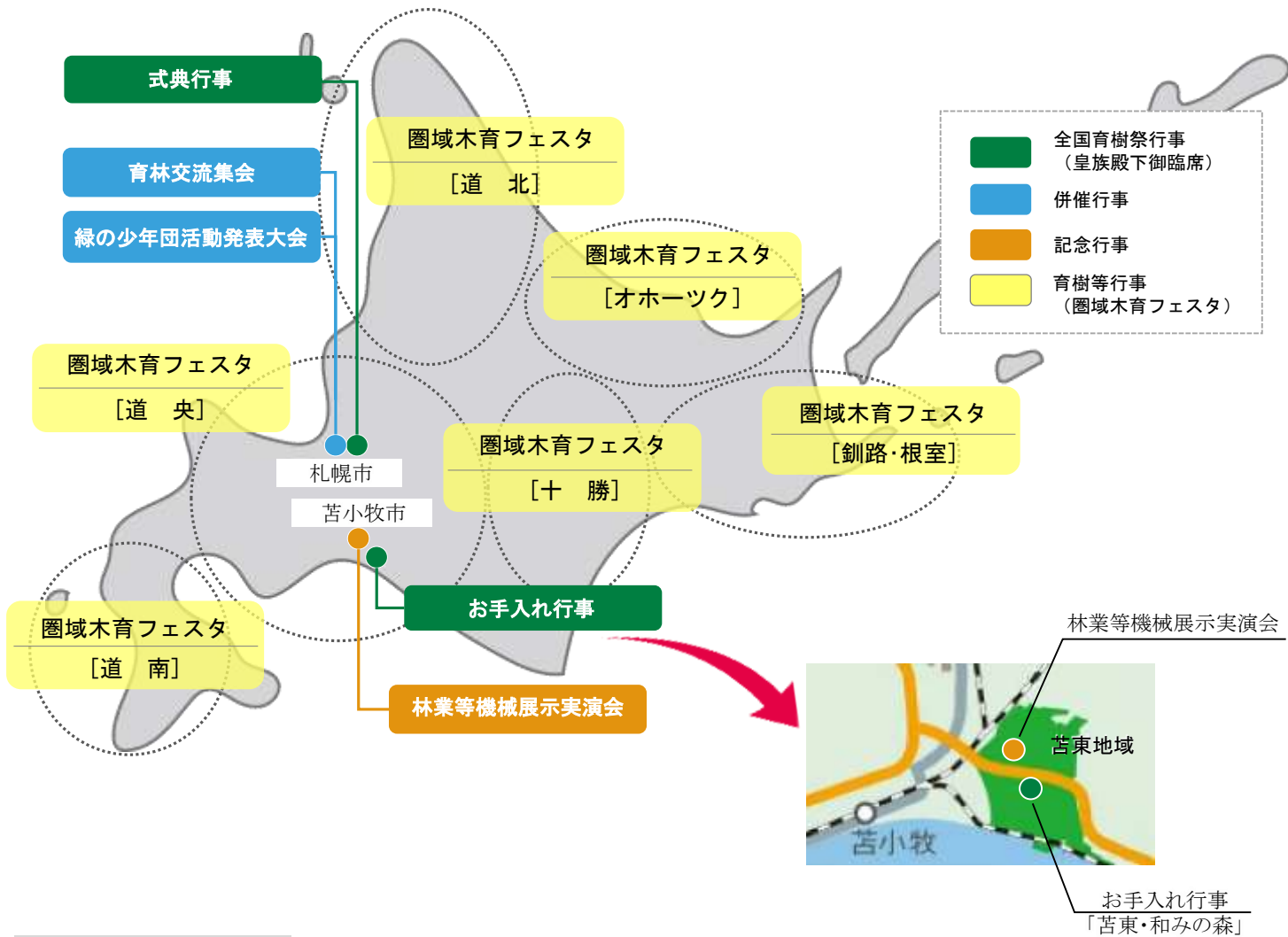
■ 育樹等行事 (圏域木育フェスタ)

より多くの方々と育樹の大切さへの思いを共有し、道民との協働による森林づくりを一層進められるよう、広大で多様な森林を有し、木育の発祥の地でもある北海道の様々な特色を活かしながら、全道各地で育樹等行事「圏域木育フェスタ」を実施。 [実施期間] 令和元年10月(育樹月間)から令和3年秋期まで2年間

■ 併催・記念行事

10月9日 (土)	○ 育林交流集会(約100人) ・ 基調講演、活動事例報告 等	共済ホール (札幌市中央区)
	○ 全国緑の少年団活動発表大会(約60人) ・ 活動発表、各種表彰 等	北海道大学高等教育推進機構大講堂 (札幌市北区)
10月 10日(日) ~11日(月)	○ 森林・林業・環境機械展示実演会 (メーカー約70社出展、会場面積約12ha) ・ 高性能林業機械等の展示実演 等	苫小牧東部地域 (苫小牧市字柏原6-187)

(5) 開催会場



■ 行事日程のイメージ

令和元年 (2019) ～令和2年 (2020)	令和3年 (2021)			
	10月			秋期
	9日 (土)	10日 (日)	11日 (月)	
国民参加の森林づくり シンポジウム (R元. 10. 12) 開催1年前記念 イベント (R2. 10. 9-10)	お手入れ行事 育林交流集会 全国緑の少年団 活動発表大会	式典行事 森林・林業・環境機械展示		
育樹等行事 (圏域木育フェスタ) 令和元年10月～令和3年秋期まで				

※ 育樹等行事は、令和元年10月の「育樹月間」をスタート。全道各地で様々な取組を進めます。

2 行事計画 <第2章～第7章>

※新型コロナウイルスの感染状況に著しい変化があった場合には、プログラム等を変更することがあります

令和3年10月10日(日)

式典行事

大会テーマ「つなごう未来へ この木 この森 この緑」に込められた思いを分かりやすく伝えるとともに、多くの参加者に北海道の「木育」を体感してもらい、その意義を全国に発信します。また、本道の魅力やすばらしさをおもてなしの心で伝えます。

- 開催日：令和3年10月10日(日) 午前
- 会場：北海道立総合体育センター（札幌市豊平区）
〈北海きたえーる〉
- 参加者：約1,000人

道外	約200人
道内	約800人
出演者・スタッフを除く	



北海きたえーる



式典会場のイメージ

式典行事プログラム案

次第
▼プロローグ
オープニングアトラクション
お手入れ行事紹介
▼式典
開会のことば
三旗入場・緑の少年団入場
国歌独唱・三旗掲揚
主催者あいさつ
歓迎のことば
皇族殿下のおことば
表彰
緑の少年団活動発表
メインアトラクション
緑の贈呈
大会宣言
次期開催県あいさつ
閉会のことば
▼エピローグ
エンディングアトラクション

[全体で2時間程度]

- ※ 事前収録の映像・音楽を組み合わせた演出
- ※ 様子は、実行委員会YouTubeチャンネルでライブ配信



沖縄県[令和元年]での様子

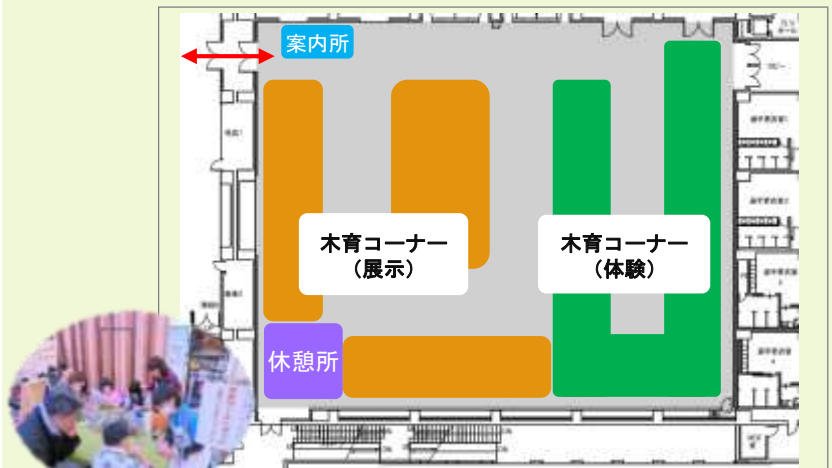
メインアトラクションの内容(予定)

木育開花 北の大地から未来へ、そして全国へと

豊かな森林と木材に恵まれた北海道で生まれたことば「木育」。木育に込められた思いを表現し、その魅力を知った子どもたちが次の世代へと引き継ぎ、そして全国に発信します。

おもてなし広場(配置案)

ア. 屋内会場 ～北海道発祥の「木育」を体感～



イ. 屋外会場 ～北海道の食と観光～



令和3年10月9日(土)

お手入れ行事

平成19年の第58回全国植樹祭の式典会場となった場所（通称「苫東・和みの森」）において、天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木を皇族殿下がお手入れされるという育樹の実践を通して「継続して森を守り育てることの大切さ」を全国に発信します。

- 開催日：令和3年10月9日（土）午後
- 会場：第58回全国植樹祭開催地（苫小牧市字静川）
＜苫東・和みの森＞
- 参加者：約200人



沖縄県[令和元年]での様子(施肥)



苫東・和みの森
イベント開催時の様子[平成29年]

お手入れ対象樹木

- ・ 樹種 アカエゾマツ ⇒ 「北海道の木」指定樹種
※ 天皇皇后両陛下(現上皇上帝后両陛下)お手植え樹木
- ・ 樹齢 15年生 [令和3年時点]



お手入れ会場のイメージ

令和3年10月9日(土)

レセプション

※中止します。

令和元年10月～令和3年秋期まで

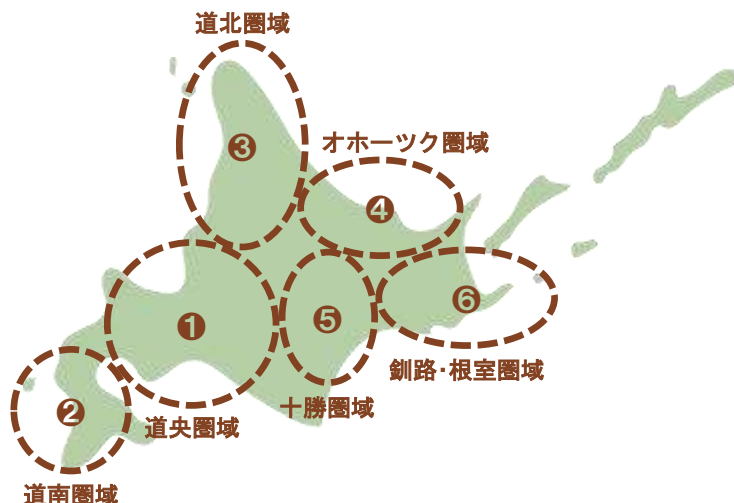
育樹等行事（圏域木育フェスタ）

広大で多様な森林を有し、木育の発祥の地でもある北海道の様々な特色を活かしながら、全道6つの圏域ごとに、様々な「圏域木育フェスタ」を開催します。

- | | |
|-----------|-------------------------|
| ① 道央圏域 | 空知・石狩・後志・胆振・日高(総合)振興局管内 |
| ② 道南圏域 | 渡島・檜山(総合)振興局管内 |
| ③ 道北圏域 | 上川・留萌・宗谷(総合)振興局管内 |
| ④ オホーツク圏域 | オホーツク総合振興局管内 |
| ⑤ 十勝圏域 | 十勝総合振興局管内 |
| ⑥ 釧路・根室圏域 | 釧路・根室(総合)振興局管内 |



圏域木育フェスタの様子



令和3年10月9日(土)

併催行事

育林交流集会

- 主催：北海道、(公社)国土緑化推進機構
- 開催日：令和3年10月9日(土) 13:30~15:30(予定)
- 会場：共済ホール(札幌市中央区)
- 参加者：約100人
- 内容：基調講演、活動事例報告等

※ 様子は、YouTubeでライブ配信

森林づくりや林業の成長産業化等をテーマとした交流集会



沖縄県[令和元年]での様子

全国緑の少年団活動発表大会

- 主催：北海道、(公社)国土緑化推進機構
- 開催日：令和3年10月9日(土) 13:30~16:00(予定)
- 会場：北海道大学 高等教育推進機構大講堂(札幌市北区)
- 参加者：約60人
- 内容：活動発表、各種表彰等

※ 様子は、YouTubeでライブ配信

全国から選出された緑の少年団が活動状況を発表



沖縄県[令和元年]での様子

令和3年10月10日(日)~11日(月)

記念行事

森林・林業・環境機械展示実演会

- 主催：北海道、(一社)林業機械化協会
- 開催日：令和3年10月10日(日) 9:00~16:30(予定)
10月11日(月) 9:00~15:00(予定)
- 会場：苫小牧東部地域(苫小牧市字柏原6-187)
- 内容：高性能林業機械等の展示実演
おもてなし広場(特産品等販売、観光PR展示ブース)等
- 出展等：メーカー約70社(会場面積：約12ha)



沖縄県[令和元年]での様子

「川上から川下まで」林業・木材産業等の流れを展示・実演



森林・林業・環境機械展示実演会 位置図-1



森林・林業・環境機械展示実演会 位置図-2

3 運営計画 <第8章>

道内外から大勢が集う全国行事であることから、安全の確保を最優先とし、参加される方が安心かつ快適に時間と空間を共有できる「おもてなし」の配慮が行き届いた運営を行います。

【特記事項】 ～ 新型コロナウイルス感染症対策 ～

- ・今後の様々な情勢変化を想定し、より一層感染症対策を徹底
- ・著しい情勢変化があった場合には、大会関係者と協議・調整を行い、適切に対応

(1) 実施本部計画

式典等を円滑に実施・運営するための実行組織として、「第44回全国育樹祭北海道実施本部」を設置します。

(2) 宿泊・輸送計画

道外及び遠方の道内参加者は、式典前日に実行委員会が指定する施設に宿泊し、式典当日は貸切バス等の指定車両で式典会場へ移動することを原則とします。また、日帰りで参加する道内参加者は、公共交通機関の利用を原則とします。

(3) 式典参加者計画

森林・林業・木材産業関係者をはじめ、緑の少年団やボランティア団体関係者のほか、一般公募による参加者など、幅広い参加を求めます。

(4) 警衛・警護計画

北海道内での移動や、式典及びお手入れ会場での事件・事故を防止し、円滑な運営を図るため、北海道警察本部と連携・協力して、警衛・警護に万全を期します。

(5) 昼食計画

北海道の恵みを存分に味わっていただけるよう、道産食材をふんだんに使った弁当を提供します。また、徹底した衛生管理を行うとともに、容器や包装資材については、環境に配慮したものを使用します。

(6) 大会用品等配布計画

式典プログラムなどの大会用品のほか、木育の発祥地にふさわしい道産木製品や北海道らしい記念品を配布します。

(7) リハーサル計画

式典運営をはじめ、出演者代表への効果的な説明会や出演者を含めたリハーサルを実施します。

■式典リハーサル ■お手入れリハーサル など

その他、緊急対応計画、参加者行動計画、受付計画、救護・衛生計画、消防・防災計画、雨天・荒天時等対応計画に基づき、運営の万全を期します。

4 広報・協賛計画 <第9章>

(1) 広報・PR

各種イベントとの連携やYouTube、新聞、テレビ、ラジオなど多様な広報媒体を活用し、開催気運醸成に向けた広報活動を実施するとともに、その意義を継承するため、開催記録を保存する記録誌やDVD等を制作します。

(2) 協 賛

「北海道が一丸となった大会を目指す」考えから、幅広い分野の企業や団体、個人を対象に、「協賛募集」の取組を進め、全道・全国から参加される方々を、本道のおいしい食や木育など、本道の魅力でおもてなしします。

■受付期間: 令和3年8月31日まで ■協賛方法: 金銭提供、物品提供、広報協力、役務提供

5 開催準備計画 <第10章>

実施計画の策定やリハーサルを行うなど、計画的に準備を進めていきます。

年度	月	大会開催計画	リハーサル等	会場関係
令和元年度	10月	開催1年前キックオフイベント ～国民参加の森林づくりシンポジウム～		
	11月	「開催日程等」の決定・公表（当初）		
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
令和2年度	4月	「実施計画」の決定（当初）		
	5月			
	6月	「開催1年延期」の決定		
	7月			
	8月			
	9月	「新たな開催日程等」の決定・公表		
	10月	開催1年前記念イベント ～カウントダウンボード除幕式 など～		
	11月			
	12月			
	1月			
令和3年度	4月	「実施計画」の変更決定		
	5月			
	6月	一般参加者 (募集) 「大会実施本部・行啓等本部」の設置		
	7月	「実施計画」の再変更決定		
	8月			
	9月		式典リハーサル 総合リハーサル 前日リハーサル	
	10月	併催行事・記念行事 第44回全国育樹祭（式典行事、お手入れ行事）	各種リハーサル等 (6月以降適宜)	
	11月			
	12月			
	1月			
	2月	「記録誌」の発行		
	3月			

【お問い合わせ先】

第44回全国育樹祭北海道実行委員会
(北海道水産林務部森林環境局全国育樹祭推進室内)

〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目
TEL : 011-206-6563 FAX : 011-232-1296
HP : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/zij/index.htm>



ホームページ



圏域木育フェスタ



実行委員会YouTube

全国育樹祭 北海道

検索